

立教185年  
活動方針

・初席者 66名 ・中席者280名

「おやさまのひながたとは、  
よっぽくを育て増やすこと」  
末代の道に向い、素直にひながたの道をたどろう

### ◇三代会長・三幣かくの霊様50年祭◇

延期になっておりました、三代会長・三幣かく  
の霊様50年祭は7月13日(水)9時30分より  
執行されることになりました。

### ◇昇殿参拝◇

8名の代表が出席させて頂いた。  
今月をもって、代表者による昇殿参拝は終了となります。  
26日におぢばにお帰りの際はぜひお参拝下さい。



大教会のHPがご覧になれます！  
月報には掲載されない写真もいっぱいです！  
ぜひ一度ご覧下さい♪



発行所  
天理教網走大教会  
布教部出版広報掛  
〒093-0073  
網走市北3条西6丁目  
TEL 0152-43-2227  
FAX 0152-44-2227

## 大教会五月月次祭

大教会5月の月次祭は、12  
日午前9時30分から大教会長  
祭主のもと、執行された。

大教会長は祭文で、親神様  
の御守護に御礼申し上げた後、  
「私共教会長をはじめようほ  
く一同は、親の声を素直に受  
ける心を養い、勇んで明るく、  
にをいがけ・おたすけに真実  
を尽くさせて頂く決心でござ

### 神 殿 講 話

### 丸 山 一 徳 役 員



神殿講話全文

親神様は、私共に、小さな  
災いという姿を見せて、心の  
反省を促して下さっておりま  
す。うっかりして日々を過ご  
し、思うことが思うように運  
ばなくなり、お借りしている  
身体を永年放置し、使い続け  
ると、ついに反省を促す催促  
をされます。お借りしている

います。親神様にもこの誠の  
心をお受け取り下さいまして、  
世界にお見せ頂く感染症、災  
害、紛争を速やかに治めて頂  
き、世界一列の子供達が共に  
手を取り合い、たすけ合う世  
界の様へとお導き下さいませ  
よう一同と共に慎んでお願い  
申し上げます。」と奏上した。  
その後座りづとめ・十二下  
りのてをどりが勤められ、参  
拝者は共に勇んでみかぐらう  
たを唱和した。

身体に、少なからず支障が出  
てまいります。  
私事ではありますが、昨年の  
1月23日のことですが、茶の  
間でくつろいでおりました際、  
トイレに行きたくなり、防寒  
ズボンを下げようとしたら  
が、なかなか下げられないの  
です。左の手が思うように使  
えないのです。それを見てい  
た家内が、何かおかしいと気  
付いたのでしょう。「お父さ  
んどうしたのと声を掛けてく  
れたのです」。トイレに行き  
たいと言うことが伝えられな  
いのです。自分では伝えてい

るつもりなのですが、言葉に  
ならず伝わりません。左手が  
だらりとしており、力は入ら  
ず無理に下げようとすると横  
に転がってしまいます。自分  
の身体が思うようにならない  
じれったさ。その様子を見て  
いた家内が「そのまま動かさ  
ず横になっていて」と言い、救  
急車を呼んでくれました。救  
急車が着き、隊員が声をかけ  
てくれ、お名前は・生年月日  
はと聞かれるのですが、聞く  
ことは出来ても、言葉が不明  
瞭で伝えることが出来ないの  
です。左手を持ち上げ離しま  
すと、だらりと下がってしま  
います。直ぐに病院へ運ばれ  
ました。到着後、救急車の中  
でコロナのPCRの検査、検  
体採種後、処置室へと入りま  
した。直ちにレントゲン検査・  
MR検査・血圧測定・血液検  
査などをしました。処置室に  
は脳外科の医師・循環器の医  
師も呼ばれ3人体制でありま  
した。MR検査室から出てく  
ると家内と息子が廊下におり、  
不思議なことに左手を挙げて  
有難うの言葉をはっきりと発  
することが出来たのです。こ  
の間、記憶が所々無い状態で



**常呂分教会(北海道北見市)**  
 では、五代会長藤井道恵会長の辞職に伴い、その後を受け、藤井広志さんが六代会長として、4月18日に任命のお許しを戴いた。

5月15日(日)午前10時より、大教会長夫妻、北見支部長をはじめ、大勢の参拝者が集い、就任奉告祭が執行された。

終了後、お弁当と記念品をお持ち帰り頂き解散となった。

**常呂分教会 就任奉告祭**



5月26日、8名が昇殿参拝させて頂いた。

**昇殿参拝**



ありました。一過性脳虚血発作との診断で、病院では何もしておらず自然に回復しているとの説明がありました。直ちに集中治療室に入れられ、翌朝、病室に入るころには話しも少しづつ出来るようになっておりました。

脳外科病棟に入院後、梗塞を溶かすため、24時間の点滴を3日間、これが終わると12時間の点滴が3日間と計6日間の治療をしてくれました。この間は「見守り」の体制で、トイレや食事も自分一人では何も出来ず、右手にナースコールボタンを持たされ、一切が監視・管理体制でありました。やっと点滴治療が終わると、歩行や階段の上り下りや記憶の検査・言葉の確認などがあり、病室では、1日6回の血圧測定や手・足の上げ下げを調べたり、トイレ以外に部屋から出れるリハビリでは、自転車ペダルの踏み込みが楽しく、3日間しました。リハビリを担当する看護師さんから言葉の訓練の為、病室で入院している方達となるべく話をして下さいと言われ、思うようにならない身体のこと

を思いつつ、ある日、「かしの・かりもの」等のお話しをしておりました。同室の中に、父を知っている方がおり、天理教のことも少し聞いておられたのです。担当者の看護師さんは、毎日病室に來られ、一緒に聞きながら、その状況を確認しておりました。「皆さんと仲良く様々なお話しをされて、私も勉強になりました」とお礼を言われたのです。こうして療養生活を送る中、見守りから開放され、トイレや食事も自分で出来るようになりました。計9日間、看護師さん達にお世話頂きました。コロナの為、病室から出ることも出来ず、入院中は家族との面会は出来ずにおりました。丁度、部屋のベッドからエレベーターの昇降口が見えて、家内が洗濯物や差し入れに來るたびに顔を見ることが出来ました。こうして10日目に無事退院をさせて頂きました。

皆さんご存知のように、私の身体は日々を喜び勇んで通るようにと、親神様が創って人間にお貸し下さっているものなのです。借りているものには使用上の注意がありま

す。借りたものを破損したりしないよう使用上の注意として、借り主の心遣いに変形させるので、借りている間に親神様に喜んで頂けない心遣い、皆さんに喜んで頂けない心遣いを「ほこりの心」とお教えと頂いており、注意する心遣いを八つ挙げて戒められております。新しい品物を買えば必ず「取り扱い説明書」が入っており、この品物はこのように使えば長持ちします。しかしこの様な使い方をしますと早く壊れるので注意して下さいと書かれております。借りものである人間の身体の使用方は、親神様のお話しであり、御教え思召であります。「八つのはこり」の教えをいつも忘れず、感謝の心をもって暮らすこと。改めて反省をさせて頂きたいと思えます。

人間というものは、身ばかりもの、心一つが我がもの。たった一つの心より、どんな理も日々出る。(おさしづ明治22年2月14日)

めへくのみのうちよりのかりものを しらずにいてハなにもわからん (三一三)

**修養科を終えて**

誠綱分教会所属 堀川 恵美子

私が修養科に行くきっかけとなったのは、何の前触れもなく突然仕事を失い、普通で当たり前と思っていた生活の安定感が無くなった事で、一気に不安が募り、先の事が考えられなくなる程に落ち込んだためです。もう1つは、これからの事を思い、自分と向き合う時間や今より少しだけ肩の力を抜いて通れる様になりたいとの思いが、心の奥の方にずっとあったからです。行くこと決めたものの、最初は何か知らない事、出来ない事がプレッシャーでした。変化を嫌う私の色々な感情も、不安になる度に何度も言葉で伝えてくれた教養掛の先生方の心遣いに助けられました。少しでも過ぎやすい様にと、いつも気にかけてくれる話所の皆さんと子供達にも癒されました。経験や教わった事から色々とお話をしてくれた教会の方々。優しく楽しんで担任、副担任の先生。そし

て、それぞれに思い悩む事がある中で、世代を超えて全員仲良く、気さくに話し相手になってくれ、励ましの言葉を掛けてくれたクラスメイト。人見知りや相談する事が苦手で、我慢して内に溜め込み、無理してでも笑顔を作り、出来ない、分からない、そんな自分を少し認め、自ら発する事で皆さんに協力してもらって助けて頂いたお陰で、物の見方や捉え方に変化が生まれ、途中からは色々な事が楽しいと思える様になりました。

そして改めて、人の温かさ・優しさに触れ、友達や家族を含め頼れる人が居る有り難さや、当たり前のように過ごして、普通といえる毎日が、どんなに幸せで守って頂いているか。忘れかけていた事を思い出させてもらい、貴重な経験となりました。

一人一人の考え方・気づき・感じる事に少しの違いがあるからこそ、3ヶ月通れた後には自分なりの想いや感情に良い変化が生まれるのかも知れません。今回出会わせて頂いた全ての皆さまに感謝の気持ちでいっぱいです。

**網走支部・女子青年新委員長紹介**

4月より網走支部・女子青年の新委員長に任命された瀨川ひかる(直轄)さんです。現在、網走南ヶ丘高校の1年生で、バドミントンのマネージャーをされているそうです。

普段の会活動は元より、11月27日の女子青年大会に向けて、忙しい中、勇んで務めてくれることと思います！

これから各教会に声掛けなどでお世話になることもあるかと思いますが皆様どうぞよろしくお願致します。



この度、網走支部・女子青年委員長に就任いたしました、瀨川ひかるです。

初めてのことで分からないことだらけですが、頑張っていきたいと思っております。よろしくお願致します。

第30回 女子青年大会

立教185年 2022年 11月27日(日)

式典 ▶ 午前10時 本部中庭

支部のついで 別席

教養を学び 教祖にお喜びいただける日々を  
 ~感謝の心をおちばにつなごう~

天理教婦人会

守護の御人	初席	中席	席
5月	2席	7席	
累計	6席	25席	

夏休みの子どもまつり

毎日元気に過ごせるのは、親神様のおかげだね。だから感謝の心でひのびん！

家で、教会で、ご会場で喜びいっぱいのお祭りを楽しんでほしいよ！

この夏、とっておきの思い出がキミを待っている！

学生生徒修養会 高校の部 8/8-8/12

GAKUSHU for Highschool Students

動 静

◎年 祭

▼陽光分教会所属・倉光康雄の霊様の5年祭は5月7日、陽光分教会にて桐谷善広・陽光分教会会長祭主のもと執行された。

◎出 直

▼直轄ようぼく・遠田久敏様は5月19日出直された。享年75歳。葬儀は5月20日みたまうつしが、翌21日告別式が網走にはら斎場にて大教会長夫人斎主のもと執行された。

5月人のご守護

○初席者 (2名)

誠 網 田 中 宏 子  
矢 代 順 子

○中席者 (3名)

誠 網 鴨 田 法 子  
矢 代 順 子

○おさづけの理拝戴者(2名)

呼 人 藤 山 一 道  
網 新 新 川 功 汰

○修養科修了者 (1名)

徳 元 近 藤 洋 子

○修養科志願者 (2名)

武 士 村 井 実  
誠 網 菊 池 ゆかこ

育英会寄付者

常呂分教会(会長就任奉告祭)  
遠田純子様(夫出直)  
**大教会5月の動き**  
1日 役員・准役員会議。  
縦の伝道日  
3日 直轄世話人会  
役員会  
6日 縦の伝道日  
8日 支部役員会会場  
9日 役員会  
10日 月次祭。連絡会。役員会  
15日 会長夫妻、常呂分教会六代会長就任奉告祭参拝。縦の伝道日  
17日 支部婦人会例会会場  
19日 会長、直轄信者まわり(21日まで)  
22日 縦の伝道日  
23日 会長、おぢばがえり。詰所23会  
24日 会長、本部神殿奉仕つとめる。縦の伝道日  
25日 会長、本部災救隊会議出席、教区主事会出席。細木善信役員、本部神殿奉仕つとめる  
26日 本部月次祭遙拝。結城和広役員、本部神殿奉仕つとめる

天理教関連のYoutubeチャンネルのご紹介

陽気チャンネル



千 遍



天理の教えチャンネル



携帯のカメラで読み取って ぜひご覧下さい!

27日 会長、かなめ会出席。  
29日 縦の伝道日  
30日 教区運営委員会出席  
みそか会

立教185(令和4)年人のご守護成果表 (5月末現在)

教会名	初席	中席	ようぼく	三日講	修卒	教人	婦参者	当	累	教会名	初席	中席	ようぼく	三日講	修卒	教人	婦参者	当	累
直轄	1	4					3	49		誠央	1						1	6	
美幌								0		常道								1	
女満別							5	19		徳道	2						2	13	
斜里								0		網安								1	
釧厚							1	1		オホーツク								0	
武呂							1	9		網徳								0	
旭網							2	5		栗沢								0	
御料								4		徳元	3				1		4	20	
東藻								0		網盛								2	
陽光							1	18		網新	1	1						4	
呼人		1	1				2	8		網葉								1	
誠陽							1	5		網陽								2	
網栄								0		誠網	2	9	1		1		8	35	
實東							1	11		網次								1	1
東網	2	6						4		網昇								1	6
宗稚							1	5		勇走									4
初席										修卒									
当月	2	7	6	25	2	3				教人									
成果										婦参者									
										当								35	234
										累									
										成果									

5月 月次祭 5/12(木)					
(参拝者数 約80人)					
神殿講話	賛 者	指図方	扨者	祭主	祭 員
丸山	清遠安眞小 水藤田壁松	新川	桐谷細木	大教会長	祭 員
一徳	知浩光正篤 幸二広教志	正人	善善		
胡三	小す太拍ち 味琴 り 子ん笛 弓線 が 鼓ね鼓ほん	地 方	てをどり		祭 典
藤山丸山	斎細瀬澤結栗 井崎山のり	三丸藤幣山	藤栗大桐新大 山林リツ夫厚正 道ツ子入平人長	大教会長	
道蕨代子	芳善定忠和徳 徳信自和広正	正一重善 志徳善			前 半
村細大	桐清菅三小遠 井木山谷原針田	田小中林松	藤青新安遠青 山山川藤山	山田長	
實東	善信明教敏眞 広喜宏志明	恒篤 繁彦志	真聖知光明正 理子子広博	子美幸治	後 半
瀬三幣	眞伊岩結増永 川幣壁東原城田井	遠瀬藤 藤川井	眞新栗清奥新 千香穂直知正 織子美幸治	子美幸治	